



発行：霧ヶ丘つだ病院
検査室

108号



快眠CPAPers通信

秋の「睡眠の日」：9月3日(秋の睡眠健康週間8月27日～9月10日)

連載
→ 快眠アドバイス

★もし体内時計が乱れると感じる場合は、生活習慣を見直し改善に努めましょう。

改善ポイント

- ①朝、起きたら日光にあたり体内時計をリセットしましょう
- ②休日の起床時間は平日と2時間以上ズレないようにしましょう。
- ③朝食をしつかり食べ活動しましょう。
- ④就寝前のパソコン、テレビ、携帯電話やテレビゲームは避けましょう。



- 不眠になりやすくなる
睡眠覚醒リズムが乱れることにより、通常寝る時間に眼くならなかつたり、朝起きれなくなる。
- 肥満になりやすくなる
食欲増進ホルモンの分泌が高まり、食欲抑制ホルモンの分泌が低下して食欲を増加させる。
- 糖尿病になりやすくなる。悪化させる
血糖値を下げるインスリンというホルモンの反応が悪くなり、血糖値が上がりやすくなる。

規則正しい生活をしていると、おおよそ同じ時刻に眠くなり、同じ時刻に自然と目が覚めます。これは皆さんの身体に備わっている体内時計が関与しています。

体内時計は、1日周期のリズムを刻んでおり、意識をしなくても日中は活動的に、夜間は休養状態に切り替わり、自然な入眠を導きます。また、血压やホルモン分泌、自律神経調節などにも関わっており、この時計が乱れることは身体にとって様々な不利益を被ります。

体内時計が乱れると…？



体内時計を整え快眠しましよう！

睡眠学会評議員・認定検査技師 森植康貴

毎日蒸し暑い日が続いているが、皆さん体調は崩されていませんか？熱中症で救急搬送されたというニュースも目にします。水分補給や体調管理に気をつけてお過ごしくださいね。

さて、今月号は体内時計についてです。体内時計の乱れが続くと、睡眠だけでなく、生活習慣病への影響も出てきます。食事、運動だけでなく、体内時計を整えて快眠しましょう！

<夏太りにご用心！>



●冷たい飲み物の摂り過ぎに注意！

暑いからとつい手がのびてしまう、ジュースやビール。しかし、カロリーに注意！飲み過ぎると、太ります！

また、冷たい飲み物を飲むと、胃が冷えます。そうすると、体は胃を温めようとして、胃の周りに脂肪をつけようします。この脂肪がいわゆる内蔵脂肪です。冷房の効いた部屋にいるときは、温かい飲み物を取るように心がけると良いでしょう。

●以外にも高カロリー？！

暑いので、毎日アイスを食べる、そうめんが多い、という方もいらっしゃるでしょう。

しかし、麺類やアイスであっさりと食事を済ませているように思えますが、意外にも高カロリーなのです！

ちなみに、そうめん 100g(2束) で 356kcal (ご飯 0.5合で約 250kcal) になります。ついでに食べ過ぎてしまうと、カロリー摂り過ぎになりますし、栄養も偏ってしまうので注意！

アイスもカロリーチェックをして選ぶように心がけましょう！夏バテしないようにカロリーのあるもの食べなくちゃ！ということで脂っこいものをとっても、運動などができるないとカロリーオーバーになって体重増加に繋がっています。バランスのとれた食事を心がけましょう！

●汗をかいても夏は痩せない！？

夏はよく汗をかきますが、夏に自然にかく汗は体温調節のためなので実際は運動してかく汗のようにエネルギーは消費していません。『汗をかいているからやせるぜ！』と勘違いしてしまうと、一気に夏太りへの道をまっしぐらです！！

！！病院からのお願い！！

●土曜日や20日以降は大変込み合いで、1時間以上お待たせすることが多くなっています。15日までの受診をお願いします。★1～3週目の平日の午後が空いています。(水曜日以外)

●水曜日の午前中は休診になります。

受付も会計もできませんので、ご注意ください。

●月末に来院がない方には、来院予定の確認のため、機器メーカーと連絡をする場合もありますので、ご了承下さい。

●毎月、保険証の提出をしてください。

検査室直通電話 093-921-0493

★他院へ入院の予定がある方は、CPAP管理上、早めにご連絡ください。当月、当院に受診できない場合は、CPAP費用の支払いは、入院先の病院で発生します。